



対象 主に中高齢オス犬	手術時間 60～120 分	入院 2～4 泊	麻酔 全身麻酔
----------------	------------------	-------------	------------

■ どんな手術？

お尻まわりの筋肉（会陰筋肉群）のすき間から脱出した臓器を元に戻し、筋肉を縫い合わせて修復する手術です。去勢手術を同時に行うことで、再発する可能性を大きく下げられます。膀胱が飛び出したまま戻らなくなっている緊急例では、速やかな整復が必要です。

■ この手術が必要なとき

- ・お尻の膨らみ（会陰部の腫れ）がある
- ・便秘・排便困難が続いている
- ・排尿困難（膀胱が飛び出したまま戻らない）がある
- ・未去勢の中高齢オス犬

■ 手術の流れ

- ① 全身麻酔をかけ、会陰部からアプローチします
- ② 去勢手術を同時に行います（再発予防のため）
- ③ 脱出した臓器（腸・膀胱・脂肪）をお腹の中へ戻します
- ④ 弛緩した会陰の筋肉を縫合・修復します（重症例では内閉鎖筋転位法などで補強します）
- ⑤ 必要に応じて、脱出・偏位した直腸を腹壁に固定する直腸固定術を同時に行います（排便機能の改善と再発予防のため）
- ⑥ 皮膚を縫合して終了します

■ 麻酔について

全身麻酔で行います。手術前に血液検査などで全身状態を確認し、麻酔のリスクを評価したうえで実施します。手術中はモニターで呼吸と循環を継続的に管理します。

■ 入院・退院の目安

術後 2～4 泊が目安です。便軟化剤を使いながら排便を管理します。

■ 術後のケア

- ・抜糸は 2～4 週後が目安です
- ・便軟化剤を使って排便をコントロールします（通常 1～2 週で安定します）
- ・激しい運動は 4 週間ほど控えます
- ・片側の手術後に反対側が発症することがあるため、定期的に確認します

■ 起こりうるリスク・合併症

- ・再発（特に去勢を行わない場合）
- ・感染
- ・坐骨神経・陰部神経の損傷
- ・排便・排尿機能の一時的な低下
- ・直腸穿孔（まれ）

■ よくある質問

Q. 去勢すれば再発しませんか？

A. 去勢で再発する可能性を大きく下げられます。去勢を伴わない修復術の再発率は約 50%とされます。

Q. 手術後すぐ便は出ますか？

A. 術後は便軟化剤を使いながら管理します。通常 1～2 週で排便が安定します。

Q. 両側に起こることはありますか？

A. はい。片側の手術後に反対側が発症することがあります。定期的な確認が重要です。

■ なつ動物病院での対応について

なつ動物病院 気になることがあれば、予約外でもお気軽にご来院ください

なつ動物病院 気になることがあれば、予約外でもお気軽にご来院ください